

春日池公園

FUKUYAMA Park LifeLAB

(夏季実証実験)第1回 6月30日(日)

屋内編

時間	項目	スピーカー
10:00~10:05 (5分)	オープニング	事務局
10:05~10:15 (10分)	春日池公園パークライフビジョン2023について	事務局
10:15~10:35 (20分)	活動アイデア紹介	
10:35~11:55 (80分)	【ワークショップ】 ※時間は目安です ① グループ分け(5分) ② 自己紹介(5分) ③ 活動アイデアの整理(50分) ④ グループ発表(20分)	
11:55~12:00 (5分)	クロージング	事務局



気持ちのいいワクワクする公園のある暮らしは、人生を豊かにしてくれるはず。
福山市の公園を、行政や地域が連携し、みんなのアイデアとアクションで、
今までにない新しい公園をつくり上げていくプロジェクトです。

IN 春日池公園 (今年度のプログラム)

夏季

イメージを膨らませる
フェーズ

屋内

第1回ワークショップ

活動アイデアの企画

本日

屋内

第2回ワークショップ

8/4 10:00~

アイデア強化、情報共有

実践する
フェーズ

現地

実証実験

8/24 10:00~

活動アイデアの実践

検証する
フェーズ

秋季

屋内

第1回ワークショップ

9/1 10:00~

実証実験の振り返り、分析
活動アイデアの企画

屋内

第2回ワークショップ

10/6 10:00~

アイデア強化、情報共有

現地

実証実験

10/27 10:00~

活動アイデアの実践

現地

振り返りワークショップ

11/10 10:00~

実証実験の振り返り、分析
今後の活動方針の共有

FUKUYAMA ParkLife LABは、
「新しい公園のあり方」を
みんなで一緒に考える場 です。

→個人的な苦情・要望は控えましょう



ディスカッションの場では、
テーマに沿った 発言をしましょう。

他の方の意見には
「いいね！」と肯定してあげましょう。

→理解を深めるために、もっとお話を聴いてみましょう





根本 修平 氏

福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 准教授

九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科生活環境専攻博士課程単位取得満期退学

OPEN STREET FUKUYAMA(福山駅前等歩道空間活用社会実験)をはじめとして、まちの活性化プロジェクトに多数参画。

家廻公園では、ベンチ制作やトイレ装飾の設計と制作ワークショップを大学の研究室で運営する。

事例 家廻公園(内海町)

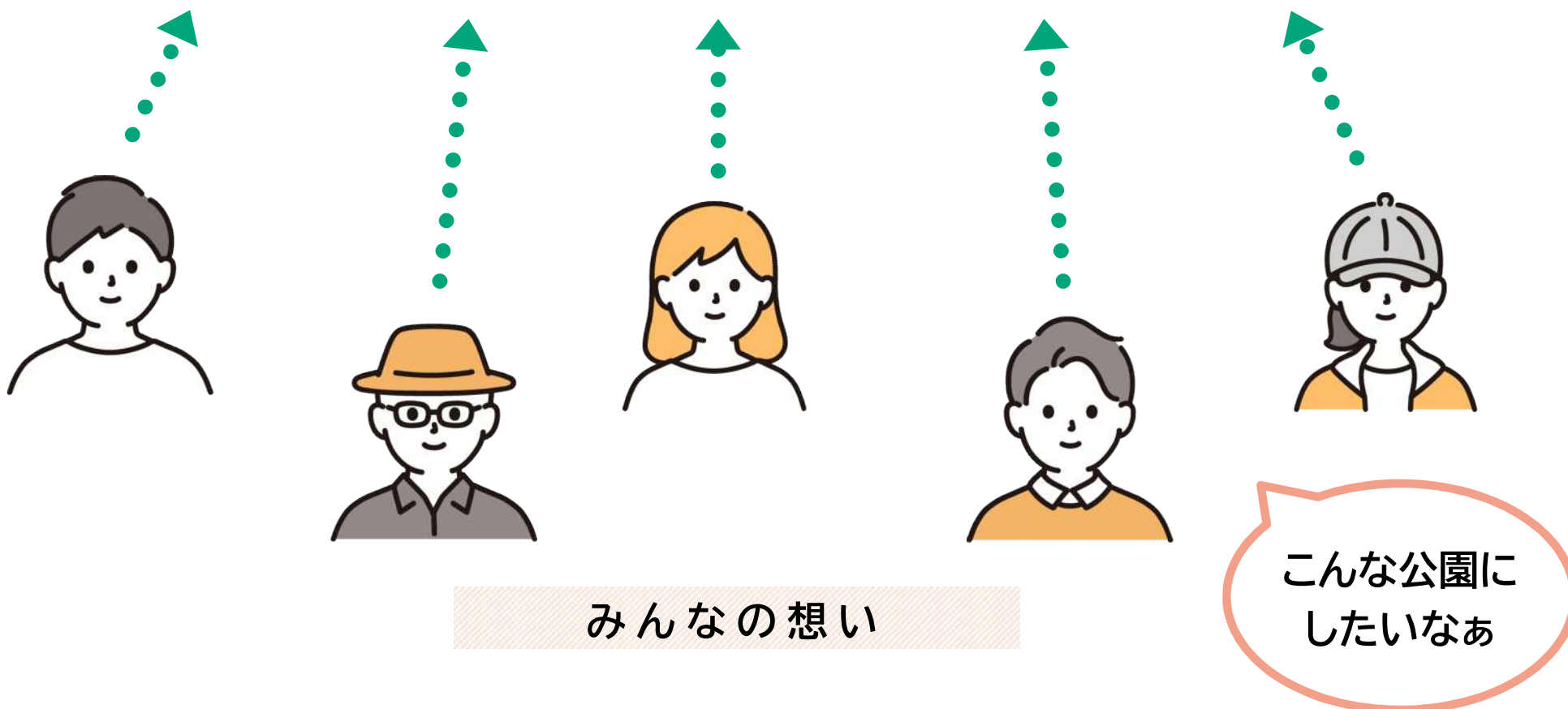
内海町の地域住民(やまわり公園草刈クラブ)が主体となって、福山市立大学根本研究室と連携し、花壇の整備やトイレの改修、ベンチの設置などを進めて地域に長く愛される新たな公園へと生まれ変わらせています。



- 春日池公園パークライフビジョン2023は、「こんな公園にしたい」という1人1人の想いを実現するための方針やコンセプト、活動アイデアを取りまとめたものになります。

春日池公園パークライフビジョン2023

=1人1人の想いを詰め込んだ公園づくりの道しるべ



春日池公園 パークライフ ビジョン 2023

【コンセプト】

みんなで育てる、元気の源。 ネイチャーポジティブな水辺公園

※「ネイチャーポジティブ」とは、生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せることを意味する言葉です。
春日池公園の豊かな自然環境を地域資源として保全・活用し、次世代に引き継いでいくという想いが込められています。

交流が生まれるまち

五感で自然を感じられる公園にしよう！

遊びを通じて成長できる公園にしよう！

いじり事ができる公園にしよう！

誰でもチャレンジできる公園にしよう！

みんなで育てる公園にしよう！

子育てしやすいまち

みんなが元気に活躍できるまち

- みんなの想いをもとに、公園の方針として、5つの方針を設定しました。
- 活動の中心として、自然(植物・生き物)⇄人間とのバランスを考慮した方針としています。



自然

五感で自然を感じられる公園にしよう！

みんなで育てる公園にしよう！

心と体が癒される公園にしよう！

遊びを通じて成長できる公園にしよう！

誰でもチャレンジできる公園にしよう！



人間

本日のワークショップは、以下の3点に取り組みます。

① 取り組みたい活動を決めましょう。

※「楽しそうな活動」または他の利用者の方が「楽しめそうな活動」の視点から決めましょう！

② 活動アイデアを整理しましょう。

③ 次回ワークショップや実証実験までに

準備することを整理しましょう。

■次回WS 8月4日(日)10時～、実証実験 8月24日(土)10時～

※活動内容やグループメンバーのご都合にあわせて、日時を変更しても大丈夫です。

(変更する場合は、事務局にお知らせください。)

活動アイデアのいずれかのグループに参加いただきますので、

最も興味のある方針を選んでください。

活動アイデア紹介

グループ①

アイデア	内 容
木(植物)と人の暮らし	木(植物)を身近に感じてもらう。人々が暮らしの中で、木や植物をどう利用してきたのか(利用できるのか)を知る機会を提供する。樹木にQRコードをつけて、WEBでその木の特徴・性質・利用方法を学ぶことができるようにする。
植物観察(自由研究)	子どもたちの自由研究が安全に行われるようにサポートする。
公園の花壇など一部に花を植える	公園の一部に自分達で手入れができる場所を作る。手作りで看板のような目印など設置する。
ゴミ拾い・水辺の清掃と除草	ゲーム感覚で子どもと一緒にポイント制ゴミ拾い。水辺(浅瀬)で子ども達が遊べる環境を造る。
ボート(カヌー)遊び	
池の水ぜんぶ抜く大作戦	池の生物の調査と清掃をまとめて行える。地域の子どもにボランティアとして協力してもらう。
写生大会・写真コンテスト	景観の美しさを楽しむ。

グループ②

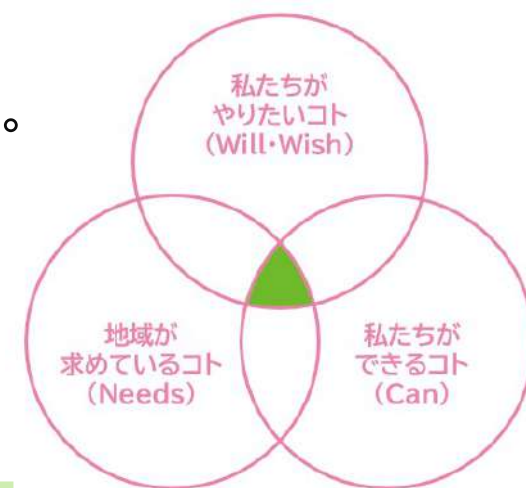
アイデア	内 容
第2回車椅子体験会	車椅子に実際に触れてもらい、乗車体験をしてもらう。 “キャスター上げ”による段差の乗り越え体験、車椅子を押して坂道を安全に移動する介護体験。
椅子ヨガ	芝生広場で車椅子利用者でも体験できる椅子ヨガを開催する。
薪割り体験&かまどベンチ	薪割り体験で作った材料で、かまどベンチで火(炭)をおこし、ソーセージを焼いてホットドッグを食べる。
カブトムシの相撲大会	各自でカブトムシを持ってきて、相撲トーナメントを開催する。
星空観察(自由研究)&テント宿泊	子どもたちの自由研究が安全に行われるようにサポートする。 気軽にアウトドア体験をしてもらえるようにする。

グループ③

アイデア	内 容
キッチンカーマルシェ・子供まるしえ	美味しいものを景色のいい公園で食べる。年齢問わず地域の人たちとコミュニケーション取る。 車いす利用者の集える場所づくり。 (地域の野菜販売・フリーマーケット・子供たちだけのお店(大人は見守る)・まるしえイベント)
音楽ライブ	カフェで飲み物を飲みながら音楽ライブを聴く。
公園カフェタイム	
スイカ割り・バーベキュー	小さな夏祭りをイメージしたようなイベント
花火	噴出、打ち上げ花火を約50発あげる(服部ほたるのタベ参照)
イルミネーション・クリスマスツリー	
意見箱の設置	「あったらいいな！〇〇できる公園！」の〇〇を記入してもらう。 幅広く足を運んでくれた人たちのアイデア収集できる。

ワークショップ

- ① 活動アイデアの中から、最も興味のあるグループを選んでください。
- ② 自己紹介も兼ねて、アイデアに対する意見・感想もお話ください。(5分)
- ③ 「楽しそう」と思う活動や、他の利用者の方が「楽しめる」活動の視点から、
内容を整理してください。(50分)
 - 話し合いの中で、アイデアの内容が変わっても大丈夫です。
 - 無理のない範囲(グループ内でできる範囲)で、活動内容を考えてください。
 - 他のメンバー、行政との連携が必要なことも考えてください。
 - 一緒に実施できそうなアイデア・グループと、コラボをしても大丈夫です。
- ④ グループごとに発表いただきます。(3分/グループ程度)
 - 発表を聞いた後で、他に興味のあるグループができたなら、移動をしても大丈夫です。



■メンバー間での連絡や情報共有などに活用してください。グループごとのサブトークルームは、事務局で作成します。

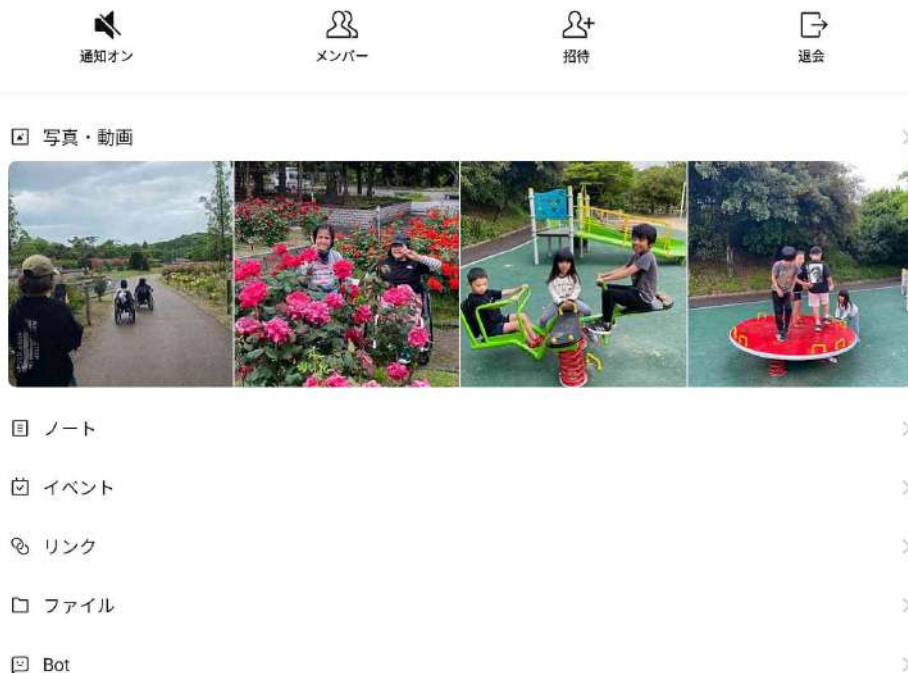
① オープンチャットに参加

※QRコードを読み取ってください。



③ [トーク一覧]をタップ

< ParkLife LAB in 春日池公園(24)

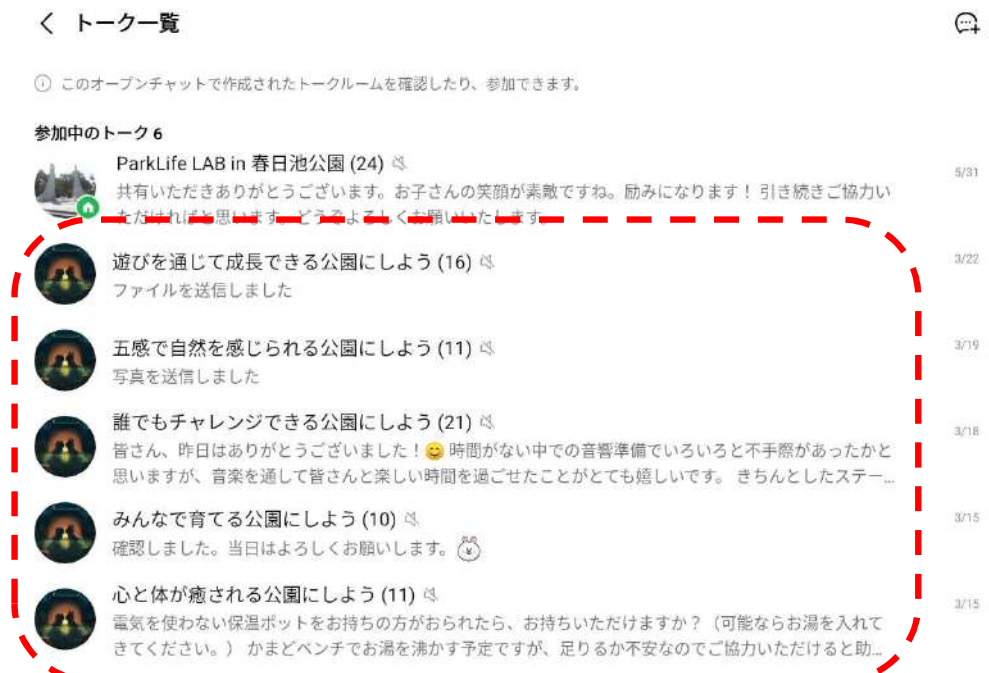


[トーク一覧]

② 画面右上の[≡]アイコンをタップ



④ 参加したいサブトークルームをタップ



クロージング

次回は、

8月4日(日)10時～12時 @東部市民センター

夏季

イメージを膨らませる
フェーズ

屋内

第1回ワークショップ

活動アイデアの企画

屋内

第2回ワークショップ

アイデア強化、情報共有

次回！

実践する
フェーズ

現地

実証実験

8/24 10:00～

活動アイデアの実践

検証する
フェーズ

秋季

屋内

第1回ワークショップ

9/1 10:00～

実証実験の振り返り、分析

活動アイデアの企画

屋内

第2回ワークショップ

10/6 10:00～

アイデア強化、情報共有

現地

実証実験

10/27 10:00～

活動アイデアの実践

現地

振り返りワークショップ

11/10 10:00～

実証実験の振り返り、分析

今後の活動方針の共有

①春日池公園ガイドツアー＆落ち葉集め

普段何気なく歩いていましたが、良く観察するといろいろな植物が発見できました。

ゴミは通路部分にはない。落ち葉を拾うのは無理があるが、普通に公園に来る人たちもちょっと拾って社会貢献に参加したいかも。菖蒲池にはゴミがある。ペットボトルも捨ててある。参加者募集で池掃除も面白そう。

野草が美味しかった！味が濃く、びっくり!!公園ツアーで野草や水鳥や鳥の鳴き声を感じれたのも良かった。

今まで野草とか樹木の品種などに興味が無かったのですが、ガイドをしてもらいながら散策するとすごく楽しいんだと気づいた。興味がない人にも一度参加してもらう方法を考えていく必要があるかなと思った。

ガイドツアーでは春日池にある自然の豊かさに改めて良さを感じた。

落ち葉集めをしながら、手入れの必要な箇所を探したが、以前に比べて大きな樹木の枝を間引いて明るい場所が増えたと感じた。

日常散歩するときは足元の雑草など気にせず歩いていたが、じっくり観察すると色々な雑草や食べられる草があるのに驚いた。歩いている時に歌声が聞こえるのは、今までの公園と違ってとても良かった・かまどベンチでの焼き芋、カフェも大変おいしく、なごやかに会話できて大変楽しく時間を過ごす事ができた。

きのこがあったが、きのこには絶対に触れてはいけないことも知ることができた。

ガイドツアーでつくしをたくさん見つけることができました。

②車いす体験会

車いす体験のサポートさせてもらったのですが、車いすのタイプ(前輪を上げるためのステップの位置が地面と近いタイプ)によっては、前輪を浮かせることが難しくて、介助がスムーズに行きませんでした。

普段意識出来ない段差が、とてつもない障害になっていることを痛感しました。

小学生の頃、一輪車で(倉敷の)市内を回り、車いすの方にとって、どのような・どれくらい障害があるかを夏休みの自由研究でやりました。(30何年前です。笑)

少しの段差や傾斜でも大変だったのに、その事もすっかり忘れていました。今日の活動で改めて小さな障害を乗り越えることが、どれだけ大変かが分かりました。

雨が降っていたので、滑りやすいタイルや進むのにすごく力がいる芝生など…本当に大変でした。

今回初めて車いす体験する方が殆どで、少しの段差、斜面での操作の難しさ、車いすでトイレに入ると意外に狭く感じる等、普段気付かない事に気付いていただく事ができました。

色々な方に試乗してもらえていい体験会になりました。

コースのポイントごとに車いすを数台置いておいて、そのポイント区間を試乗してもらうというのも次回はあるかな！と気づきました。時短と流れの進み具合でそれを感じました！車いす体験チームにGreen birdのビブスはわかりやすくて良かったな！と思いました。

②車いす体験会

朝早くからの準備等ありがとうございました。

ラボの車いす体験に関してのみ言えば、やはりラボみんなで共有したかったなと思いました。全員が乗れるわけではないのですが、あらかじめ車いす体験をして欲しいコースをみんなで進みながら、交代で車いすに乗り、ボードウォッチ？をしながら焚き火に向かい、焚き火しながら歌を聞くという流れが、どのチームのやりたいことも知ってもらい、体験でき、もっとラボみんなで共有できたんじゃないかな？共有したかったなと思いました。

車いす体験自体は公園での体験してほしいポイントが多すぎて(笑)

坂や段差があったりで色々体験してもらえて生の声も聞こえてよかったです。やはりとても大変！気づかなかった！という声ばかりでした。

トイレの前の段差は皆さん苦労されて怖い！という声が過半数、中の狭さ等は感じてもらえたと思います。

子ども達も車いすの段差への操作、危険な場所の気付きをみんなに伝えて頑張っていました。いい経験になったんじゃないかな？と。

他のイベントに参加したかったのですが、持ち場があり体験するのはやはり難しくて心残りでした。子ども達にも他のイベントにもっと参加させてやりたかったです。

お天気が良ければ最後ゆっくり出来たのかもしれませんが、焼き芋🍠食べそこねました😓

健常者の方達が私達、車いすの人達の大変なところを分かってくれたのが嬉しかったです。

③公園カフェタイム

寒かったので焚き火とカフェが一緒であって良かった。

公園内でのコーヒータイムは良いと思います。(小雨のため、場所を移動しましたが)

カフェで、いすを出したときに雨が降ったけど、テントを移動して、飲み物を出したりできたので楽しかったです。

④音楽交流会&イルミネーション

音楽が流れていると公園が元気な感じがした。

音楽は良かった！公園に知ってる曲が流れているだけで楽しくなる。

太陽の滴をバックに音楽、良かったです。今後、芝生広場に向かって開催するのもいいと思います。

毎回楽しみながら参加できたことが何よりもの成果だと思います。音楽交流会は第5回目の段階で打ち合わせしたあと、LINEグループを作りました。その後のオープンチャットに連絡手段が変更になった時に、私は状況が読み込めてなくて、周りの方にご迷惑をおかけする形になったことが悔やまれてなりません。

次回からはもっと段取り良く参加できるよう努力します。

④音楽交流会&イルミネーション

定期的に音楽イベントを催すのは良いと思いました。

この音楽イベントにより、公園の利用を活性化できると思った。→利用者増・明るい街にできると思った。

私は途中から参加させていただきました。スケジュールの確認を早くしておけば良かったです。周知をもう少し出来たら良かったです。もったいなかったと思いました。

音楽交流会には、これからの公園を楽しむ大きな役目を感じました。

年齢に関係なく音を楽しむという共通のアイテムで思い出深いイベントができそうです。春日池近くの町内会さんと繋がって音を楽しむ会が、できそうだなと感じました。

野外の音楽ステージは、自然との共存だなとつくづく感じました。歌っているときは、風の音も感じることができました。準備の段階の反省はたくさん必要だと感じました。今日の成果としては参加者、観客となってくれた街の人と同じ時間を過ごせて楽しませていただきました。音響はもっと雨と風対策が必要だったと

⑤焚き火体験

寒かったので焚き火とカフェと一緒にあって良かった。

焚き火(焼き芋)で初めに火をおこすのに時間がかかりました。事前に着火しやすい消し炭等の準備が必要です。

カフェコーナー担当の準備後、かまどベンチの方をお手伝いしました。

雨も降り出し、火が消えたり、椅子など必要そうだったので、テントと机など物品を、カフェコーナーから移動し、かまどベンチと合流しました。『決められてるから』ではなく、『よりよき方法へと臨機応変に対応』出来たから、結果、かまどベンチのところに人が集まり、天候の変化も含め、大勢で楽しめて良かったです。

車いす体験の方が、かまどベンチ前の上り坂に苦労なさっていたので、車いすを後ろから押して、ドリンクや焼き芋などへご案内しました。休憩されてから、車いすユーザーの不便さ(階段があることで遠回りする、近道の通路前に車があり通れなかった)をシェアされ、何気ない行動が誰かの不便さを生み出してないか、見直すチャンスと感じました。

焚き火では、マシュマロや焼き芋を食べたりもしました。とても良かったです。

その他

半年かけて、春日池公園の歴史やポテンシャルを知り考える中で、愛着がわき、自分の生活に【公園のある暮らし】が当たり前な感覚になりました。

企画や声掛けに協力しあえてメンバー交流できた。実証実験に参加して活動のイメージがしやすくなった。

このワークショップで多くの方とコミュニケーションを図ることができ、私達家族もとてもいい経験になりました。ありがとうございました。

その他

そして、最後振り返りの時間

あのみんなの一つに何かをしている

空間が誰一人取り残しのない公園！障がいがあるない関係なく誰もが笑顔の共創ができていたと思います。インクルーシブな公園へ一歩踏み出せた感でめちゃくちゃ嬉しかったです。ありがとうございました。

広い公園の中で、様々な活動が点在していてとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。ただ、WSの中で企画し、行政の方と共同で実施するという後ろだてがあったから、スムーズに行えたようにみえました。住民だけで企画・準備・処理をできるのかどうか不安に思いました。回数を重ねて、1人1人がノウハウをもって共有できる仕組みができるとよいなと感じました。6回のWSで多くのことを学ぶことができました。半年間ありがとうございました。

我が家としてはとても身近な公園だったので、前もって気になる箇所、トイレ等、意見要望等出しやすかったかな？と思いました。今回の参加もトイレにユニバーサルシートがないため、トイレのための時間制限があり、みんなと一緒に初めからの参加が難しかったです。誰もが楽しく公園で過ごせるために設備の方検討していただけたらと思います。皆さんありがとうございました。

焚き木で焼き芋、音楽、歌声、新しい公園での体験はとても良かったです。自由で柔軟な開かれた公園になればもっと利用者が増えると思います。

たくさんのアイデアや実証実験の結果をこれからの春日池公園の運営に活かしていただきたいなと思います。

今回、6回参加して公園をよくしたいと思って、時間使って集まった人がこんなにたくさんいらっしゃることに驚きました。ここまではイベント的なもので活発に行動出来たと思いますが、この後の継続が大事なのかなと思います。これからも引き続き関わらせていただこうとおもいます。よろしくお願いします。

2月の段階では運営側と参加メンバーとの間に溝が大きく感じましたが、電話で意思確認と状況説明を丁寧にしてくださり、オープンチャットの活用で、不安を解消しつつ当日を迎えることが出来ました。今回のような企画を定期的に行うことで、春日池公園を色んな視点で見れる人が増えれば、公園利用者の幅が広がり、市民の生活の質向上とともに、財政上の課題もクリアしていけるのでは、と思いました。

具体的には

◎デイキャンプやマルシェのような企画、イベントを定期的に行うこと。

◎かまどベンチを定期利用し、認知を高め、地域の防災力を高める

◎交流館や地域の自治会連合とも連携を取り、人事にしない取組を増やす

◎春日池公園でのイベント告知を福山市のHPだけでなく、InstagramなどSNSの活用で多くの人に知ってもらう

◎各種団体（飲食店、イベント主催者、自治会、こども会など）が利用しやすい仕組みをつくる（利用規約や、申込先などわかりやすく）

その他

通して思い返すと、全体の情報共有に関する課題が付きまとった感は否めないところでしょうけど、最終であれだけ巻き返せたのですから、今後にますます期待です。果たして、次年度はどうなるのか。どんな形になるのか、持続を目的として一定の事業化の道筋はつくのか…。そもそもあるのか、ないのか。ありそうな雰囲気は感じますが、一市民からすると、やはり今はまだ何も見えず。

なお、3/17当日朝9:25頃、私は第3駐車場に居ましたが、すでにそこで焚き火に伴う煙の匂いがそれなりにしました。あれだけ離れていてもなので、今後、焚き火の実践を進めるにあたっては、近隣住民との調整は欠かせないと思います。うまく折り合いがつけばいいのですが。

インクルーシブな公園のカヌー体験。是非次したいです。

医療ケア児は外出するのにも外出先でもケアが必要です。外出すること自体大変ですが、出かける前に、ユニバーサルシートのトイレが備わってるかどうか確認して出かけています。なければそれまでに帰宅する段取りで動いてます。公園等の公共施設にユニバーサルシートがあれば安心して外出ができ、子ども達（子ども達もこれから先大人になります。）、大人達、小さなお子さんも利用でき、安心して過ごすことができます。福山にどの年代もみんなが利用でき、誰にも優しい公園が増えてほしいです。

みんなと同じように遊べる公園になってほしいです